



火災から文化財を守るため

1月24日、国指定重要文化財平山家住宅で文化財防火デーに伴う火災防衛演習が行われました。大切な文化財を火災で失わないために、本番さながらの緊迫感で訓練が行われました。



すべてのひとにやさしいまちづくり

1月30日、「心つながる人にやさしいまちへ～ユニバーサルデザインの視点から～」をテーマに、心のバリアフリーシンポジウムが開催されました。垣内俊哉氏の講演、森圭一郎氏のライブ等が行われ、300人を超える市民の皆さんが参加しました。



だるまを買ってもらったよ

1月11日、観音山の龍泉寺でだるま市が開催されました。当日は多くの方が訪れ、参詣者の列が境内の外まで続いていました。各々の願いを込め、参詣者はだるまを購入していました。

フォト ニュース 2016.3 Photo News



ニョオざねが交通事故防止に尽力します

1月28日、熊谷警察署署長室で交通安全広報大使委嘱式が行われました。これからニョオざねも交通安全運動の街頭キャンペーンやイベント等で交通事故防止を呼びかけます。



ニョオざねと一緒に熊谷小麦の歴史を学んだよ

2月1日、別府小学校で表王・権田愛三を描いた紙芝居「ニョオざねのくまがや小麦物語」の贈呈式が行われました。贈呈式にニョオざねが登場し、紙芝居が披露されました。紙芝居は、市内全小学校に贈呈されます。



ゴールを目指して

1月23日、妻沼中央公民館をスタート・ゴール地点として第29回熊谷めめま駅伝大会が開催されました。選手達は、沿道からの声援を力に仲間からのたすきをつなぎました。



妻沼聖天山



高城神社

威勢よく「鬼は外!」「福は内!」

2月3日、妻沼聖天山や高城神社で恒例の節分の豆まきが行われました。福男や福女がまく豆やお菓子などの「福」を求めて大勢の参拝客が訪れ、境内は熱気に溢れていました。



交通ルールを守りましょう

1月14日、平成28年熊谷市交通安全スローガン表彰式が開催されました。最優秀賞に選ばれた別府小学校の木村彩乃さんのスローガン「STOP 飲酒運転 STOP 歩きスマホ」は、今年の交通安全運動や啓発チラシに活用されます。



蚕で教育、全国初の受賞

1月15日、大日本蚕糸会(総裁:常陸宮殿下)から「蚕を学ぶ奨励賞」を受賞したピノキオ幼稚園の皆さんが、市長を訪問しました。国際学界誌に論文を発表するなど日頃の教育活動が認められての受賞で、幼稚園では全国で初めてです。



世界中の高校生が英語で熱い討論

第1回PDA高校生パラメンタリーディベート世界交流大会の開催に伴い、出場者の皆さんが市長を訪問しました。十数か国の高校生が論戦に挑み、また、交流を深めました。



祝!「パシフィック・リム」3,000組目のカップル

結婚の記念にパシフィック・リムで写真を撮影したカップルが3,000組となり、汐崎光祐さんと未来さんに花束が贈呈されました。このリムは、幸になる輪として姉妹都市のNZ・インパーカーギル市から贈られたものです。

おたよりパレット

テーマ

あなたの好きな春の食材

寒い日が続いていますが、もうそこまで春がきています。旬のものを食べることは、身体にとっても良いことです。心もおなかも温かく癒してくれることを願います。おたよりパレットは、市ホームページ <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>でも、更に詳しく紹介しています。

市報クイズ1月号で寄せられたご意見を紹介します。

- 家の山でタケノコが採れたので毎日タケノコごはんを食べていました。作ってくれた母を思い出します。(60代・男性)
- ふきのとう。たこやきの生地に入れて材料を作る。変色が早いので、すばやく粉に混ぜる。春を感じる一品です。(60代・男性)
- 春の七草の一つ「せり」を結婚した頃の社宅のまわりで摘みました。かつおぶしをかけたり、ごまあえにして食べたり、香りがとても好きです。(50代・女性)
- 毎年3月になると、利根川河川敷で自然のからし菜を採取し、一夜漬けにします。ピリッとした歯ごたえで大変美味しいです。(70代・男性)
- 春になるとよもぎを摘んで草もちを作ります。香りよく家族で美味しく食べます。(60代・女性)

読んで当てよう 市報クイズ

ハガキまたはEメールに、クイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・今月のテーマ「市内のおすすめ散歩コース」のコメントを必ず記入し、3月25日(金)までにご応募ください(一人につき一通)。
※コメントがないものは無効となります。
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
✉ kohokocho@city.kumagaya.lg.jp
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

1月号の正解 ①小林 ②ふれあい
◆応募総数90通中、正解86通

今月のテーマ、「市内のおすすめ散歩コース」にいただいたコメントは、「おたよりパレット」や市ホームページで紹介させていただく場合があります。

- 次の□に入ることばを、それぞれお答えください。
- ①女子7人制ラグビー日本代表の愛称は「□」セブンズ」です。
- ②3月20日に第□回熊谷さくらマラソン大会が開催されます。

今月のプレゼント

「熊谷市誕生10周年記念切手シート」を正解者の中から抽選で30名に提供します。



切手シート

夢追人

オリンピックを目指して

「目標は金メダル」 アルカス熊谷・(株)八木橋所属 女子7人制ラグビー日本代表 桑井 亜乃 さん



ラグビーに初めて触れたのは、大学の授業です。どこに弾むかわからない楕円形のボールが新鮮でした。本格的に取り組んだのは、女子7人制ラグビーがオリンピック競技になったことが、大きいですね。オリンピック出場は、ラグビーを始めた時から常に意識していました。

大学まで他のスポーツをしていたので、その経験が役に立ったこともありすが、最初は練習についていくのが精一杯でした。大学卒業後、1年間東京のチー

ムでプレーをした後、アルカス熊谷に入りました。熊谷の最初の印象は、「夏は暑い！」ですが、それと同時に人の暖かさをすごく感じました。私の地元と人の暖かさが似ている感じがします。

サクラセブンズとして

昨年、サクラセブンズ女子7人制ラグビー日本代表が、リオデジャネイロオリンピック出場を決めました。チームとしても個人としても、目標は、金メダルです。

代表合宿は、年間250日以上あり、練習は本当にきついですが、アルカス熊谷の仲間が多くいるので心強さを感じます。また代表を落ちたときの辛さに比べれば、どんな練習も乗り越えられます。世界と常に戦えるのでモチベーションも高く保っています。世界との試合を通して、自分のやってきたことは、間違いではなかったと感じていますし、目標や課題も明確になりました。オリンピックまでの時間を、自信を持って課題に取り組んでいきたいと思っています。トライにこだわりのもっていますので、



写真提供：日刊スポーツ新聞社
代表戦で活躍する桑井さん

周りの支えに感謝

現在、(株)八木橋に勤務していますが、アジア予選にも職場の方々が見に来てくれました。職場のサポートと理解には本当に感謝しています。

また、ラグビータウン熊谷のラグビーに対する熱を感じます。先日、街で女子高校生から声をかけられ、注目度の高さを感じました。

今、自分がここにいられるのも多くの周りの方のサポートがあってこそ。周りの人を大切にしながら、これからも、プレーでこたえていきたいと思っています。

アルカス熊谷フェイスブック
<https://www.facebook.com/ARUKASOJEN/>

ニャおざねゆる散歩



最終回 荒川公園

ニャおざねが市内の公園を紹介します！

荒川公園は、熊谷駅南口から徒歩5分の荒川堤下に位置するSLを展示している公園です。園内には、ソフトボールも行える運動広場のほか、すべり台やブランコ、健康遊具などを設置しています。

『日本さくら名所100選』に選定された熊谷桜堤(新堤緑地)が隣接し、ソメイヨシノが植栽されていることから、毎年3月下旬から4月初めにかけて開催される「熊谷さくら祭」では市内外から多くの方がお花見に訪れ賑わいます。

所在地：河原町2-173 面積：1.51ha
施設：運動広場、トイレ ※駐車場なし
遊具：すべり台、ブランコ、ジャングルジム、シーソー、雲梯、健康遊具 ほか

◆公園緑地課 ☎0493-39-4806



SLが迫力あるにゃ〜



春が待ち遠しいにゃ〜

人口と世帯

平成28年2月1日現在(対前月比)

■人口 200,565人(-118) 男 100,050人(-23) 女 100,515人(-95) ■世帯 84,338(+11)

「市報くまがや」3月号は、72,500部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり15円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。

●発行日 平成28年3月1日 ●発行 熊谷市
●編集 広報広聴課 〒360-8601 熊谷市高町二丁目47番地1
☎0485241111(内線2006) ☎0485202870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧いただけます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/>